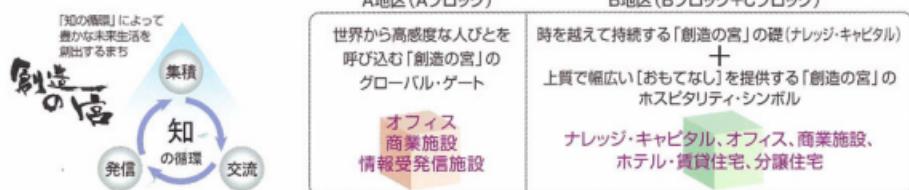


■自立性と拡張性を兼ね備えた「創造の宮」の起動プロジェクトを形成



- 「知の循環」は、①ナレッジ・キャピタルと連鎖する多彩な「機能」
 ②風格と界隈性を兼ね備えた「空間」
 ③長期的ビジョンに立った運営の「しくみ」の連携によって促進

※実際の事業化に当たり、2次・3次募集で選定された
 B・C各ブロックのコンセプトを踏襲しながら、
 計画の一体化により更に魅力的なまちづくりを目指す。

■A・B地区一体でまちの風格と界隈性を兼ね備えた都市空間を創出

水と緑のネットワーク



<全体イメージ～南西側から～>
 建物の高さ、立面デザイン等が調和した一体的なまちなみを形成

快適な歩行者ネットワーク



<大阪北口広場の鳥瞰>
 鮮やかに囲まれた、大阪を象徴する地上の広場を計画

風格ある都市景観



オフィス、商業、情報受発信施設
容積対象延床面積=約17万m²

先行開発区域
全体計画図

ナレッジ・キャピタル、オフィス、商業、ホテル・賃貸住宅、分譲住宅
容積対象延床面積=約31万m²

B地区（Bブロック+Cブロック）/約2.7ha

■長期的ビジョンに立ったエリアマネージメントを展開

TMO(Town Management Organization=タウンマネージメント組織)をA・B地区一体で組成し、
 都市空間・施設の一体的管理と一貫した街のプロモーション等を実行